

研究課題：「内部河川・運河の活用とコミュニティ強化」

豊洲プロジェクト ～豊洲水彩まつり・船カフェ～

1. 河川・運河の再生と活用
2. 希薄化する地域コミュニティの強化

運河を活用したまちづくり

- 本学に事務局がある「**豊洲地区運河ルネサンス協議会**」を中心として、豊洲の水辺運河活用に取り組んでいる
- 2008 年から継続して、学生が主体となり豊洲キャンパスの船着場周辺を利用した「**船カフェ**」を行っている。今年度は、本学付属中 学高等学校が移転してきた豊洲 5 丁目に位置する水辺公共空間（通 称：東電掘）で初めて開催した。
- 今年度の「**豊洲水彩まつり**」は豊洲市場のオープン直前であったこ とから、豊洲市場の PR 活動も加わり東京都、豊洲市場とより一層 連携を深めた。

学生の役割と成長

- 協議会への参加**や議事録の作成 ・港湾局への**申請書類の作成**
⇒実社会でプロジェクトが動いていく現場を経験
- 担当ブースや企画を代表としてマネジメント
・**ポスター**や掲示物の作成 ・**運河クルーズガイド**
⇒各自が責任を持ってプロジェクトを実現させる経験を得た
- 他団体との打ち合わせ
・知能機械システム研究室との**ロボットを使ったクルーズガイド**の打ち合わせ
⇒協働してまちをつくりあげるノウハウを身につけた
- 地域の方と交流
・町内対抗ボートレースの運営・参加
⇒実況や交流を通して、**コミュニケーション力の向上**



月島プロジェクト ～月島長屋学校を拠点とした活動～

1. 地域の魅力の再発見と共有
2. 大学と地域の交流促進

月島長屋学校を拠点とした活動

- 海外から訪れた教員・学生に対して、研究室の学生が英語で案内
- リノベーションまちづくりの計画と実践
- 「空間地域デザイン演習」を通した、設計の提案 etc

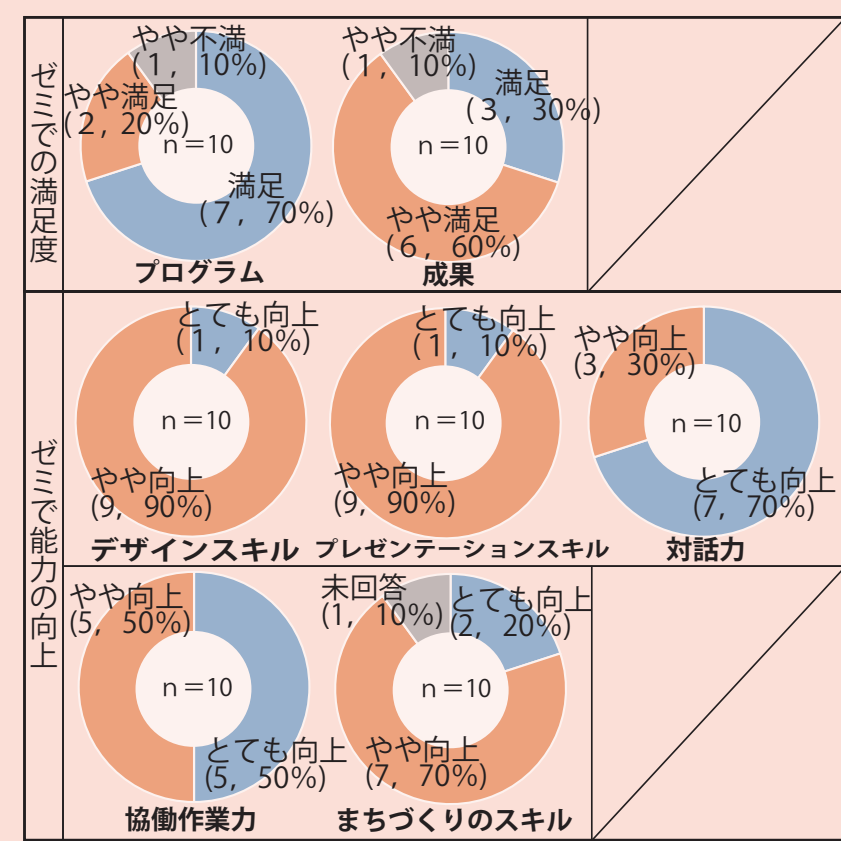
- 月島長屋学校とは、...
芝浦工業大学の地域連携施設の一つで、地域デザイン研究室と地域住民によって 運営されています。
ここでは、大学のゼミや講義が行われたり、フリートークや視察の受け入れなども行われています。
多くの人を巻き込み、地域とのつながり強化に寄与しています。



リノベーションまちづくりの計画と実践

- 建築学科の3年生、月島にある長屋をコミュニティの場として、リノベーションし、コミュニティづくりに取り組んだ。

- リノベーションまちづくり
・縁台の設計・制作 ・NPO の方々と連携したこども食堂の実施
⇒地域に入り込み、実践的にまちづくりを学んだ
- 地域住民との交流
⇒発表や交流を通して、コミュニケーション力が向上した



- プロジェクトゼミ終了後、履修した学生にアンケート調査を行った。
一連の取り組みに対して、満足度が高かったことを確認し、また能力の向上では、特に**対話力の向上**が著しかった。自由回答では、「実寸での制作で色々勉強になった」「グループワークと市民との対話がよい経験だった」「プレゼンテーションでは、熱意を込めて話すことの大切さをした」などのコメントがあった。

実施スケジュール	
8月～	長屋改修工事 ・柱梁の清掃と壁塗り作業
9月～11月	縁台の設計と制作 ・材料選定や予算計画なども自ら行った
11月16,17日	「子ども食堂」の実施 ・地元のNPOと連携し開催 縁台を使ってもらい、住民と交流した
1月25日	成果報告会 ・一連のプロジェクトの成果を、地元住民に発表した



南会津プロジェクト ～芝浦祭南会津たのせ物産店・たのせふるさとまつり～

1. 急速な過疎化
2. 産業の衰退



都市交流事業支援（集落内イベント・芝浦祭）

- 本学のセミナーハウスのあった(2017年9月閉鎖) **福島県南会津 舘岩地域のたのせ集落**の集落活性化を継続的に支援している
- 集落との交流事業として、集落で行われるイベントを手伝い、芝浦祭では特産品を販売するブースを出店
- 長期的な支援の効果を体験的に知る。

- 学生は運営やスタッフとして支援を行った
・物産店の売り子や呼び込みなど ・集落の方との調整協力
・臨時駐車場の割付・誘導
⇒集落の方と実際に関わりあい、中山間地域の現状や熱心な活性化活動を知ることができた。